



高等学校特別支援チームを活用してみませんか

県央地区事務局（栗田支援学校）

高等学校特別支援チームは、障害者就労支援機関や相談機関、特別支援学校がチームを組み、特別な支援を必要とする生徒の教育的なニーズや学校のニーズに応えるため、平成25年に発足しました。令和元年、「秋田県障害者への理解の促進及び差別の解消の推進に関する条例」が施行され、差別解消のための措置、合理的な配慮の提供義務が強化されました。高等学校における特別支援教育の一助として、高等学校特別支援隊を是非御活用ください。具体的な質問などを含め、事務局にお問い合わせください。

生徒支援

高等学校を訪問し、授業観察や支援会議などを通して生徒の実態や状況を把握すると共に、支援内容や方法を一緒に考えます。

計画の作成

特別な支援を必要とする生徒に対し、計画的・継続的な支援を行うために、個別の指導計画や支援計画の作成ポイント、評価や引き継ぎ等について一緒に考え具体的にアドバイスします。

進路支援

ハローワークや障害者就業・生活支援センターなど就労支援機関と連携して、就労体験など、生徒のニーズに応じた支援ができます。就労を見据えた早めの連携、進学に備えた支援情報の共有・引き継ぎなど、切れ目ない支援を目指します。

障害理解学習・研修会

生徒の障害理解学習や職員を対象にした研修会を実施します。高等学校での特別支援教育の充実を図るため、ご利用ください。

相談支援

高等学校が主体になって関係機関と連携し、役割を分担していくよう支援します。校外の資源を積極的に活用することを通して生徒の当事者能力を高めていきます。

学校間連携

男鹿・潟上・南秋の高等学校5校では、特別支援教育コーディネーターによる連絡会議が開催され、情報共有が進んでいます。一層、特別支援学校との連携や高等学校間の連携が深まっていくよう取り組みます。

高等学校特別支援チーム委員

- ・ハローワーク（公共職業安定所）職員
- ・秋田障害者職業センター職員
- ・発達障害者支援センター職員
- ・障害者就業・生活支援センター職員
- ・教育専門監
- ・特別支援教育アドバイザー
- ・特別支援学校教員（地域支援担当/進路指導担当）

◆担当:栗田支援学校

教諭(兼)教育専門監 菅原 文彦

TEL 018-828-1162

FAX 018-828-4720

